

## オーディオ実験室収載

### アンチスタティックの効果(6) (HP 収載)

#### 1. 始めに

前報(5)に引き続きレコードアンチスタティックの効果調べていきます。

#### 2. アンチスタティックの試聴方法

今回は、除電機能を有するごみ取りブラシの ANALOG RELAX の除電ブラシは使用しますが、その他の静電気対策を施していない ThorensTD124 のシステムを対象として、45 回転盤と 78 回転盤を試聴します。

前報(2)でレコードアンチスタティックはアームの RMG-212 にセットしていましたが、いったん外した状態に戻し、なしの条件で試聴し、再度セットして試聴します。音源は ThorensTD124 の再構成(2)で使用した下記のアナログ盤などを使用します。45 回転盤や 78 回転盤では、針先と盤の接触速度が大きいので、摩擦による静電気の発生量も多いのではないかと思われたからです。

ダイレクトカッティング 45 回転盤

ACCENTUS MUSIC KKC 1171/3

スメタナ 我が祖国

ヤクブ・フルシャ指揮バンベルク交響楽団

SOMETHIN'COOL SCLP-1055

ミスティ

TSUYOSHI YAMAMOTO TRIO

45 回転盤

ドイツグラモフォン 4864177

ウジェーヌ・イザイ 6つの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ

ヒラリー・ハーン

78 回転盤

ウルトラアートレコード UA1004

Oh lady be good 他

小川理子他

#### 3. アンチスタティックの試聴結果

試聴はレコードアンチスタティックなしの状態聴いておき、レコードアンチスタティックをセットした後に再び試聴します。

レコードアンチスタティックのセット前でも ThorensTD124 の再構成(2)で報告した

カートリッジの変更やフォノケーブルの中継ケーブルの短縮、ZANDEN Model 120と仮想アースの接続のアースアキュライザーを AV ドーナツに通すなどの効果がでており、これまでにないレベルの音質に仕上がっています。

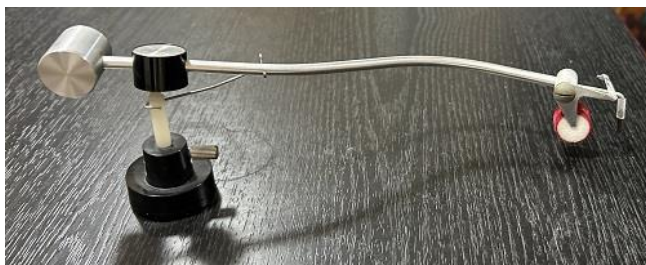
スメタナの我が祖国（モルダウ）は、いったん外したレコードアンチスタティックを再度セットしますと、あまり効果がなく、気が付くとアームレストの位置との関係でカートリッジから離れた位置になっていました。そこでカートリッジを締め付けるナットの位置に替えますと効果が出始めました。まず気づくことは、45 回転盤特有のパチパチノイズが軽減されることです。そして出だしと中ほどの木管と弦の繊細さが向上し、終章の盛り上がりには緻密な表現が現れます。

ミスティは、いったん外したレコードアンチスタティックを再度セットしますと、この盤でもパチパチノイズが軽減され、ピアノの打鍵がくっきりとして全般に音がクリーンになります。

イザイの無伴奏ヴァイオリン・ソナタは、いったん外したレコードアンチスタティックを再度セットしますと、セット前は大人しめの演奏でしたが、この曲に相応しいアクレッシブなボウイングが眼前に現れました。

小川理子は、いったん外したレコードアンチスタティックを再度セットしますと、この盤でもパチパチノイズがかなり軽減され、ジャズ特有のリズム感が向上します。この盤のパチパチノイズは 78 回転盤のため仕方がないものとあきらめていましたが、盤の帯電も一因であったかと気づきました。

ここで戸棚の中で眠っていたレコードクリーナーを思い出しました。



このものにレコードアンチスタティックをセットすれば汎用性が期待されます。そこで RMG212 へのレコードアンチスタティック適用と同時にレコードクリーナーにもレコードアンチスタティックをセットし、イザイの無伴奏ヴァイオリン・ソナタで、ダブルで使用してみましたところ、はっきりとした上乘せ効果は感じられませんでした。レコードクリーナーのレコードアンチスタティックはカートリッジとかなり離れています。



今回の教訓として、レコードアンチスタティックは、可能な限りカートリッジに近い位置にセットすることであり、45 回転盤と 78 回転盤の特徴としてはパチパチノイズが軽減されることで、静電気の抑制と関連するようです。

#### 4. まとめ

45 回転盤と 78 回転盤の再生においてレコードアンチスタティックの ThorensTD124 のアーム RMG212 へのセットの効果を認めました。

以上